



# くまさん倶楽部

〈編集発行〉熊本日日新聞西部販売株  
八代市田中西町19-2  
TEL0965-34-5151  
<http://www.kumasanclub.com>  
E-mail:kumasan@kumasanclub.com

503号  
2022.8.1



〈写真〉田中のり子 (撮影場所:阿蘇)

2. 松井家歴代の肖像画
3. 改めて学ぼう！新聞の読み方講座
4. 四中職場体験・フォトピック・夏休みのおすすめの本

自分や大切な人の命を守るために



手を洗う



くっつかない



換気をする



お客様第一主義

熊日新聞朝刊と一緒にお届けします！  
配布エリア  
代陽・八代・松高・八千把・郡築の5校区

電子版へご登録を

熊日電子版とは？

熊日の紙面を読むことができる熊日ビューアー。パソコンやスマートフォンがあれば、いつでも、どこでも新聞がサクサク読めます。

まずは熊日IDに登録!!



不明な点は西部販売店まで！ ☎0120-249021

炭酸でスッキリしませんか？

炭酸ケア 500円

8月の定休日  
1日 7・8日  
15・16・17日  
22日 29日

プラスワングループ  
**PLUSONE**  
八代市出町4-17 プラスワンビル2F  
TEL0965-333-0190  
<http://www.plusone-group.com>

★熊日新聞ご購入のお申し込みは… 0120-249021

# 松井家歴代の肖像画

2月25日の熊日紙面に、松井家13代目の明之氏と長男の祥之氏の肖像画が新しく加わったと掲載されていました。

肖像画を描いたのは、くまさん倶楽部の表紙の絵も描いて下さっている、八代絵だよりの会代表の杉孝子さんです。肖像画は、地元宮地の特産の手漉き和紙に、江戸時代から松井家に伝わる岩絵の具を使って描かれていて、明之氏の肖像画の背景には、松浜軒に咲く肥後ハナシヨウブをあしらひ、祥之氏の肖像画の背景には能舞台の場面を表現してあります。



今回は松井家14代当主で八代市立博物館の松井葵之館長に、お二人の柄や思い出などお話を伺いました。

## 【松井家について】

松井家は江戸時代を通して大名細川家の筆頭家老をつとめ、正保3年(1646年)から明治3年にかけて肥後細川藩の支城である八代城をあずかった家です。この松井家には、武器・武具、茶道具、能面・能装束、古文書など、大名家並の質と量を誇る文化財が伝来し、現在、財団法人松井文庫の所蔵となっています。

館長の祖父である13代松井明之氏(1899~1986)は、11代盈之氏の次男で、12代敏之氏の養子として後を継ぎました。明之氏は、八代海の鴨猟が唯一無二の趣味。狩猟の友として犬を飼ひ、犬の忠実な性格が好きでした。他にも鳥やタヌキ、イノシシなどを飼っていて

動物好きの一面がありました。館長も子どもの頃、鴨猟に同行していました。楽しみでもありましたが、待機中の寒さと空腹が時に苦痛だったことは苦い思い出でした。鴨猟が無い夏場は家族総出の島巡りの舟遊びが楽しい思い出でした。館長は、戦後間もない頃の大変だった時代に、松井家を明るく引っ張っていたのは明之氏だったと話していました。

明之氏がもつとも願っていたことは、先祖伝来の品々を散逸させることなく史実の研究に寄与すること。明之氏が財団の発足を計画してから20年近くたった昭和59年、ようやく財団法人「松井文庫」が設立されました。館長は明之氏について、「明



松井明之氏



松井祥之氏

治、大正、昭和の激動の世を飄々としてユーモアを楽しみ、思いやりを忘れず、自らには厳しく処した祖父は松井家近代の中興で、最も崇める先祖の一人です。」と語ってくれました。

氏より先に他界されたため、祥之氏の長男葵之氏が14代に就任しました。

館長の父、松井祥之氏(1923~1982)は、13代明之氏の長男。武将の心得であった「能」の再興に尽くし、金春流能楽師松井閑花の名で重要無形文化財能楽保持者の指定を受けました。熊本・東京をはじめ、県内外で数多くの舞台を務め、能楽界でも注目を浴びました。

館長は祥之氏について、「思い出深い松井家の能舞台は、父が亡くなった後に水前寺成趣園に移設されました。毎年8月の第一土曜日夜刻、この能舞台で行われる出水神社新能は、熊本の夏の風物詩として定着し、同時に私にとつては大切な父の形見です。」と語ってくれました。

松井家代々家族はもちろんな職員も能の稽古が必修。普段は無口で温厚な祥之氏も、能の稽古の時は厳しい指導でした。館長は子どもの頃、能の稽古が憂鬱でした。足はしび

れるし、蚊に食われるし、覚えるまで稽古をさせられました。宮司を務めた出水神社に能楽堂があり、1960年からは祥之氏や能関係者の尽力で薪能が催されるようになりまし。惜しくも先代明之氏より先に他界されたため、祥之氏の長男葵之氏が14代に就任しました。館長は祥之氏について、「思い出深い松井家の能舞台は、父が亡くなった後に水前寺成趣園に移設されました。毎年8月の第一土曜日夜刻、この能舞台で行われる出水神社新能は、熊本の夏の風物詩として定着し、同時に私にとつては大切な父の形見です。」と語ってくれました。

**改めて学ぼう!**  
**新聞の読み方講座**



この講座は、講師に熊日新聞本社の伴氏を招き、基本的な新聞の読み方や新聞の魅力などDVDを見たりしながら、楽しく分かりやすくお話を頂きました。

7月22日(金)に、熊日新聞西部販売で小学生を対象にした新聞講座を開催しました。

パラめくってみて気になる記事だけを読んでみてください。少しずつ文章を読むことで勉強する力が身につけてきます」と話していました。

また、新聞には大きい見出しや小さい見出しがあります。それは、新聞をめくるだけでもすぐに何が書いてあるか分かるようにするためです。一日分の新聞には、小説一冊分の文字量があります。それを全部読むのはすごく大変ですが、見出しがあればすぐにどんな内容かわかります。伴さんは、「新聞は大事なことから先に書いてあるので、みんなも作文を書く時の参考にしてほしい」と教えてくれました。子どもたちは、目を輝かせながら伴さんの話を聞いていました。



「堅い」や「大人が読むもの」だと思えますが、熊日新聞では毎週土日には小中学生新聞のくまTOMOを掲載しています。くまTOMOは、様々なニュースを優しく解説しており、楽しみながら読むことが出来ます。子ども達の社会への関心を高めるためにもまずは新聞に興味を持つてもらうことが大切だと考えました。

「堅い」や「大人が読むもの」だと思えますが、熊日新聞では毎週土日には小中学生新聞のくまTOMOを掲載しています。くまTOMOは、様々なニュースを優しく解説しており、楽しみながら読むことが出来ます。子ども達の社会への関心を高めるためにもまずは新聞に興味を持つてもらうことが大切だと考えました。



聞には、小説一冊分の文字量があります。それを全部読むのはすごく大変ですが、見出しがあればすぐにどんな内容かわかります。伴さんは、「新聞は大事なことから先に書いてあるので、みんなも作文を書く時の参考にしてほしい」と教えてくれました。子どもたちは、目を輝かせながら伴さんの話を聞いていました。

**子どもたちの感想**

新聞は難しいと思ったけど、意外と簡単でした。ビンゴを頑張ろうと思いました。また、参加したいと思いました。

代陽小学校  
5年 岡山葉太さん

最後に22日から紙面で始めた「めくってビンゴ!」のやり方も解説して、実際にみんなでやってみました。子どもたちは、キーワードを見つけようと一生懸命新聞をめくって探して楽しんでいました。今日の講座をきっかけに、子供たちの新聞を読む時間が少しでも増えるといいなと思いました。

最後に22日から紙面で始めた「めくってビンゴ!」のやり方も解説して、実際にみんなでやってみました。子どもたちは、キーワードを見つけようと一生懸命新聞をめくって探して楽しんでいました。今日の講座をきっかけに、子供たちの新聞を読む時間が少しでも増えるといいなと思いました。



**伴 哲司**  
1990年 熊本毎日新聞社 入社  
八代支社、編集本部、牛深支局などを  
経て、現在、読者・新聞学習センター  
で小中学生新聞くまTOMO編集長・  
NIE(教育に新聞を)の担当部長。

海士江保育園  
年長 山田あかりさん

始めは分らない事ばかりだったけど、先生の話や、隣のお姉さんの優しい説明で楽しい時間だったです。今まで、新聞は読むだけが無かったけど、明日から、届いた熊日新聞をお父さんと一緒に読んでみたいと思いました。めくってビンゴにも挑戦して、ゲームを当てたいと思いました。また、この講座があつたら、お兄ちゃんと一緒に参加したいです。お土産ありがとうございます。



**クルマのことならショーエイにおまかせ!!**

軽自動車・普通乗用車から  
中型・大型トラック  
フォークリフトまで!  
大切な愛車のことは車検も  
修理もおまかせください!  
★代車貸出し無料★  
★お得な割引制度あり★



WEBからのご予約が便利でお得です!



車検のショーエイ やつしろ港センター工場  
熊本県八代市大島町 5053-2  
営業時間: 9:00 ~ 18:00 定休日: 日祝日  
☎0965-62-9900



今年も四中二年生が  
職場体験に  
来てくれました

7月6日から7日の2日

間、八代四中の二年生、富田旭さんと白濱楓雅さんが熊日新聞西部販売で就業体験をしました。今年は台風4号の影響で3日間の予定が2日間と短かったですが、様々な仕事を体験してもらいました。それぞれが終了日に感想を聞かせてくれました。

朝礼



今回熊本日日新聞の職場体験を通して、新聞は人の手作業で真剣に作られているのだと初めて知りました。私は、この職場体験をする前は、機械をするのだろうと思っていました。でも、この学習で新聞に対する気持ちがガラッと変わりました。でも、新聞だけでなく、他も手作業じゃないけどもその物に対する気持ちを変えていこうと思いました。新聞だけでなく、パソコンで予定を作ったり、メモをしたりと大変な事務作業もあったので、仕事はとても大変だなと思いましたが、二日間、学んだことが山ほどあ

ります。なので、この学習を自分の生活面に活かしていかうと思いましたが、(富田) 僕が2日間、職場体験をして感じたことは、まず仕事の大変さを感じました。それはどの仕事もきつくて大変で、正直とても疲れました。でも、どの仕事も終わった後の達成感がすごく感じられます。次に、仕事の楽しさも感じられました。一人でする仕事はもちろん、チラシのお仕事の方に行ったら、一人ではなく協力して仕事をしたことがとても楽しく、そこでコミュニケーションが大切だと学べました。二日間、貴重な経験ができました。ありがとうございました。ありがとうございます。朝礼は凄く緊張しました。でも、頑張れたので良かったです。(白濱)

チラシ作業



データ入力作業



フォトピック

構手町の松出さんからゆいの花が綺麗に咲いたと連絡をもらい写真撮影に行ってきました!



せいら(せいら)という種類のゆいでとても香いが良かったぞう!癒されました~♪

高学年向け

スッコケ三人組と学校の怪談

花山第二小学校は創立して120年。歴史のある学校だから、七不思議もきっとある。三人は探し回って…。恐怖の真実があばかれる。

はじめての子どもパン教室

小学生でも失敗しないでおいしくできるパンの本。自由研究に最適なパンのお勉強講座も収録。



ご紹介した本は図書館で借れるよ!夏休みはいろいろな本を読んでみよう!

夏休み

図書館からおすすめの本 ~小学生編~

低学年向け

たんたのたんけん

たんたの誕生日に不思議な地図が舞い込む。たんたは地図を頼りに早速たんけんに出発すると…夢いっぱい楽しい幼年童話

なく虫ずかん

私たちの身の回りにはなく虫がたくさんいて、様々な方法で音を出してなきます。55種の身近な虫の鳴き声を楽しい文字とともに紹介

熊ゼミは2学期も「めんどう見」!

9月 小・中学生 無料 体験会

9/6(火)~17(土)の期間中、最大1週間体験授業OK!

小学部 県立中突破コース/ベネッセの英語教室 BE studio  
算国ベーシックコース/玉井式国語的算数教室

個別指導【小4~高3生】  
先生:生徒=1:2

中学部 熊高・済々黉受験コース/公立高校受験コース

一人ひとりに応じた指導

熊本ゼミナル八代校 TEL 0965-35-0001

八代市横手新町14-16 (受付) 火~土 14~20時

